



学内での学生の緊急時（倒れた、怪我等）の対応

万が一、学内で体調が悪くなったり、倒れた人を発見した場合は、本フロアに沿って落ちて着いて対応してください。特に、緊急度が高い事態が発生した場合は、迅速な通報と適切な初期対応が人命の救助につながります。日頃から対応手順は確認しておきましょう。なお、AEDの設置場所は次ページを参照ください。





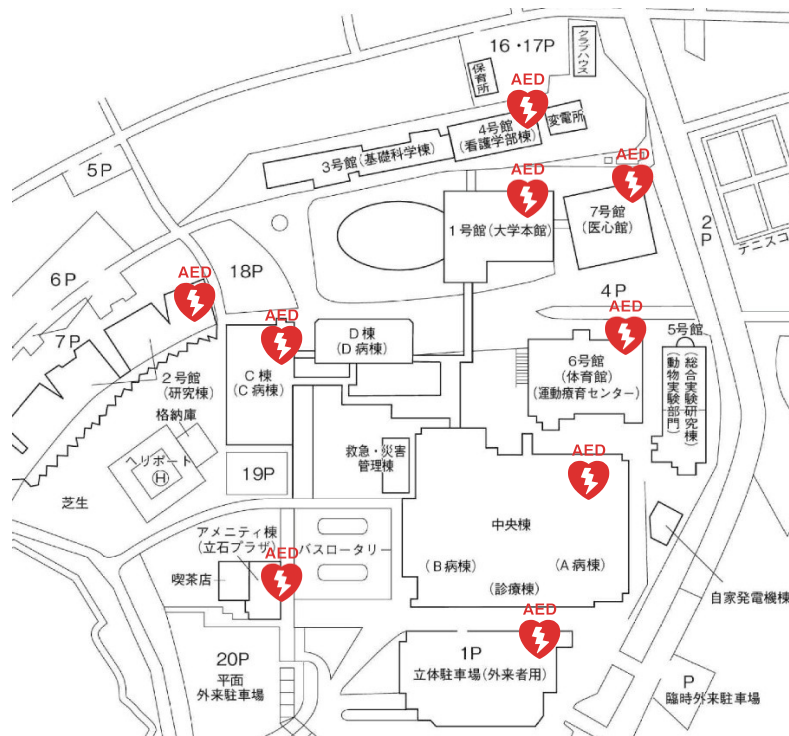
AED 設置場所

本学では、緊急の事態が発生した場合に備えて、AED（自動体外式除細動器）を設置しています。学内で救急を要する事故等が起きた時にご利用ください。

◆ AED とは？

AED（自動体外式除細動器）は、突然、心停止状態になった傷病者の心臓に電気ショックを与えて、正常な脈拍を取り戻させるための医療機器です。電極パッドを負傷者の胸部に貼るだけで、電気ショック（除細動）が必要かどうかを解析し、必要な場合にだけ電気ショックが行われます。音声ガイダンスに従って操作できますので、簡単に使用できます。

◆ 設置場所



1号館（大学本館）

- ・医学部事務室（1階）
- ・ロビー（1階）
- ・学生ホール（3階）
- ・図書館前エレベーター付近（5階）

2号館（研究棟）

- ・101 解剖実習室付近（1階）

4号館（看護学部棟）

- ・ロビー（1階）

6号館（体育館・運動療育センター）

- ・トレーニングフロア（B1階）

7号館（医心館）

- ・本館への渡廊下付近（2階）

アメニティ棟（立石プラザ）

- ・フードコート（2階）

中央棟（診療棟・A病棟・B病棟）

- ・各階

C棟（C病棟）

- ・精神神経科外来（3階）

立体駐車場（来客者用）

- ・中央棟への渡廊下（1～3階）

* 中央棟における詳細な設置場所は「ポケットマニュアル」を参照ください。